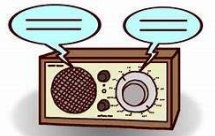


「年輪」



No.880 令和4年(2022)8月15日(月) 2022-33号

発行責任者:院長 澤田勝寛

isonare@ka2.so-net.ne.jp

No.880

終戦記念日

◆コロナ関係

日本の感染者総数は1500万人を超え、実に8人に1人が感染したことになります。

当院は、休職者が増えたため病棟の看護体制の維持が困難となってきました。そのため、1病棟を閉鎖、さらに脳卒中ケアユニットも閉鎖し、入院患者の受け入れを制限しつつ、看護体制を維持して予定入院を何とか受け入れるようにしてきました。

しかし、外来受診された方がコロナ陽性で、重症者であっても市民病院などの重症者受け入れ病院にも受け入れてもらえず、やむをえず当院で個室管理をしていました。しかし、そのようなケースが相次いだため、当院でも遅ればせながらコロナ病棟開設の必要性を痛感し、1病棟をコロナ病棟にすることにして、12床のコロナ受け入れ病床を設けました。

そして開設わずか2日で7人を受け入れをしました。中には、5時間交渉しても受け入れ先の見つからない透析患者が、西宮から搬送されてきました。

改めて医療のひっ迫を肌で感じています。

◆病院・慈恵会グループからのお知らせ ・松江総合医療専門学校

8月14日(日)のオープンキャンパスには、来校学生も多く、大盛況でした。新聞やテレビの取材もあり、チーム医療の寸劇で私は「医師役」を演じました。芸達者な教職員が多く、大うけでした。

◆私の本棚

ひとりも、死なせへん 2 コロナと闘う尼崎の町医者、ワクチン葛藤日記 長尾和宏 ブックマン社

尼崎在住の在宅医療専門医。いろいろな批判をものともせず、1000人を超えるコロナ感染者を診ているのには頭が下がる。現場の医師しか知りえない現状が描かれている。異端児扱いされているそうだが、ただただこのバイタリティーには感心する。内容は下記の通り。

- ◎国がコロナを「5類」にしたがらないのはなぜか?
- ◎肥満・タバコ・高齢男性が重症化のリスク
- ◎PCR陰性のコロナ肺炎はどうするの?
- ◎街角無料PCRは税金の無駄遣い!
- ◎マスコミは「コロナで死亡」は大きく報じても「ワクチン接種後死亡」や「ワクチン後遺症」は報じない
- ◎閉じ込めたら認知症が悪化するの当たり前!
- ◎若い世代への ワクチンは、メリットよりデメリットが上回る
- ◎関節リウマチなどの膠原病や帯状疱疹が急増!
- ◎誰も知らない「イベルメクチン」の不都合な真実



実践健康法 その10 水素吸入

専門家にいわせると、病気のほとんどが「活性酸素」が原因です。動脈硬化もがんもリウマチなどの自己免疫疾患もそして癌も、ヒドロキシラジカルという悪玉活性酸素が下手人だそうです。その中和に一番効果があるのは水素で、ポリフェノールよりはるかにその効果が高いといわれています。

私は試しに水素発生器を購入し、毎日浴びるように吸入しています。特にこれといった病気はないのですが、疲れにくくなり目の調子が良くなったように思います。水素と温熱療法と少量の抗がん剤の組み合わせが、がん治療に有効との報告もあります。たしかに、当院にハイパーサーミア治療に来られている方で、奏功した方もおられます。



いい言葉

巧遅は拙速に如かず 努力をもって拙を補う

完璧をめざして遅くなるよりも、拙く(つたなく)ても速いほうがいい。そのあとは、努力して拙いところを補うことが大切である。という意味です。

何か新しいことを始める時に、幹ができていても枝葉にこだわるあまり、物事が進まないことがあります。その戒めの言葉だと思っています。

◆今週の院長予定

8月15日	月	8:00運営会議、11:30松江校オープンキャンパスで挨拶、14:00手術		
8月16日	火	9:00外来、14:00手術		
8月17日	水	神戸にいます		
8月18日	木	9:00来客、10:00神戸市保健所コロナ病棟の調査		
8月19日	金	9:00外来、14:00手術		
8月20日	土	9:45新須磨クリニック健診、18:00安達市議員後援会幹部会		